

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成27年10月20日(火) 11:00～11:50

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス事務局棟4階)

発表事項

1. 山形大学発ベンチャー企業「ナチュラルプロセスファクトリー株式会社」が新型食品乾燥機及び菓子を共同開発
2. 山形在来作物研究会が鶴岡市市制施行10周年特別表彰を受賞しました
3. 米沢市小野川温泉にて温泉熱を用いた発電の実証試験を開始します
4. 山形市東部地区文化祭にて「浦戸桂島復興支援イベント」を開催
5. 第5回安達峰一郎記念世界平和弁論大会を開催

お知らせ

1. 山形大学保健管理センター公開講座の開催について
2. 造形芸術コース 構成・デザイン研究室の展覧会「カレイドスコープ展」を開催します
3. 音楽芸術コース 音楽研究会「第66回定期演奏会」を開催します
4. 山形在来作物研究会公開フォーラム in 全国ねぎサミット2015(酒田)「ユニークなねぎがいっぱい!!」を開催します
5. 日本酒シンポジウム「Oh! 酒落に日本酒 de Night 3時限目」を開催します
6. 第6回農業・食料・環境を考える山形県民シンポジウム「私たちの挑戦」を開催します
7. 鶴岡市において8回目のBISTRO下水道推進戦略チーム会合を開催します

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時:平成27年11月4日(水)11:00～11:45

場 所:事務局第二会議室(小白川キャンパス事務局棟4階)

学長定例記者会見（10月20日）発表者

1. 山形大学発ベンチャー企業「ナチュラルプロセスファクトリー株式会社」が新

型食用乾燥機器及び菓子を共同開発

ナチュラルプロセスファクトリー代表取締役

学術研究院（工学担当）^{きとじゅんじ}城戸淳二 教授

有限会社木村屋^{よしのりゅういち}吉野隆一 社長

株式会社タカハタ電子^{あわ つよし}安房 毅 代表取締役社長

2. 山形在来作物研究会が鶴岡市市制施行10周年特別表彰を受賞しました

学術研究院（農学担当）^{えがしらひろあき}江頭宏昌 教授

3. 米沢市小野川温泉にて温泉熱を用いた発電の実証試験を開始します

東北創生研究所所長^{おおばよしひろ}大場好弘 理事・副学長

学術研究院（工学担当）^{まつだけいご}松田圭悟 准教授

4. 山形市東部地区文化祭にて「浦戸桂島復興イベント」を開催

学術研究院（EM担当）教授^{ふくしましんじ}福島真司 教授

5. 第5回安達峰一郎記念平和弁論大会を開催

山形大学都市・地域学研究所 事務局長

学術研究院（人文学担当）^{なかざわのぶゆき}中澤信幸 准教授

平成27年10月20日

山形大学



山形大学発ベンチャー企業「ナチュラルプロセスファクトリー株式会社」が、新型食品用乾燥機及び菓子を共同開発

常温乾燥技術や有機EL植物工場の技術開発を展開する山形大学発のベンチャー企業ナチュラルプロセスファクトリー（本社：山形県米沢市、代表取締役：城戸淳二）は、2015年4月に風味や有効成分を残す新型常温乾燥機を株式会社タカハタ電子（本社：山形県米沢市、代表取締役：安房毅）と共同開発しました。

また、2015年8月には本乾燥機で乾燥した国内産の野菜・果物を用いた菓子を、有限会社木村屋（本社：山形県鶴岡市、代表取締役：吉野隆一）と共同開発しました。菓子の開発には経済産業省の補助金制度（経済産業省：ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金事業）を受けました。

常温乾燥法は、熱を加えたり凍結したりする他の乾燥法と違い、流体力学を応用して風を自由自在に操る新技術（特許第4448008号）により、乾燥機内の温度を均一に常に40℃前後で保持させ、自然に近い状態で乾燥させることができます。そのため、素材本来の味や風味、色、栄養価を維持したまま粉末加工することもでき、「乾燥しているけど、成分は生」をセールスポイントに、無添加・無着色の素材を、幅広い商品へ応用すれば、季節の変化に関わらず消費者に提供することができます。

共同開発した新型常温乾燥機（ナチュラルドライヤー® MINI）は、ドア部分に耐熱ガラスを使用、ドアを開けずに乾燥状態を確認することができます。また、操作モニターにはカラータッチパネルを搭載し操作性を良くしています。さらに、乾燥機庫内を清掃しやすく設計し、浮遊菌対策も施されています。

共同開発した菓子は、レモンを常温乾燥法で乾燥させて粉碎した粉を使った焼ドーナツです。現在だだちゃ豆を使ったクッキーや和菓子も開発を行っており、まもなく販売の予定です。この乾燥法は、自然に近い状態で乾燥できる特徴から、従来より好評を頂き、他にも干ブドウなどの生産に採用されるなど、ユーザを増やしてきました。特に常温乾燥して粉末化することにより、栄養価および風味豊かな高付加価値の食材として再利用できることから、農業の6次産業化に大きく貢献すると期待されています。



<問い合わせ先>

ナチュラルプロセスファクトリー株式会社
TEL：0238-26-3655



新型常温乾燥機(株式会社タカハタ電子)

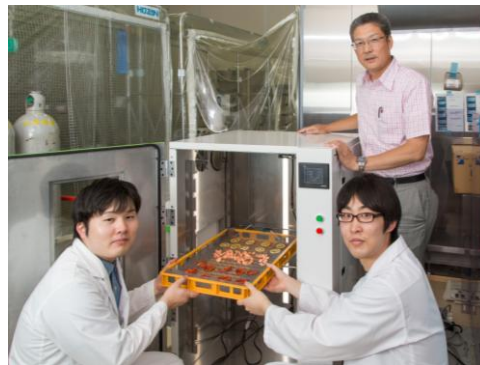
ナチュラルドライヤー® mini



- ・処理能力:最大30kg(カットりんごの場合)
- ・寸法(外寸):H1,210mm×W980mm×D678mm
- ・電源:AC100V
- ・平均消費電力:約1kw(電気料金:約20円/h(20円/kwhの場合))
- ・重量:130kg
- ・庫内容積:330L
- ・容量:トレイ10枚収納タイプ(トレイ内寸:531×377×39の場合)

特許第4448008号/登録商標第5791160号/

特開2013-243980/特願2014-162454/特願2014-265046



焼きドーナツ(有限会社木村屋)



平成27年10月20日

山形大学

山形在来作物研究会が鶴岡市市制施行10周年特別表彰を受賞しました

山形在来作物研究会（会長・江頭宏昌教授）が「鶴岡市市制施行10周年特別表彰」を受賞しました。

鶴岡市が合併10年を迎えた平成27年10月1日、鶴岡市市制施行10周年記念式典が鶴岡市で行われ、市政や市の発展に寄与された27名1団体が特別表彰されました。

<山形在来作物研究会が教育・文化功労部門で特別賞を受賞>

山形在来作物研究会は、本学農学部教職員有志で2003年から活動を始め、現在は農学部の江頭宏昌教授が会長を務めています。

このたびの受賞は、多年にわたり在来作物の継承、普及活動を行い、在来作物の保全活用への市民の意識醸成に尽力し、鶴岡市のユネスコ創造都市ネットワーク食文化分野への加盟に寄与するなど、食文化の興隆による鶴岡市の振興発展に貢献したことが評価されました。



榎本鶴岡市長から表彰を受ける江頭会長



【山形在来作物研究会】

山形大学農学部の教職員有志により2003年に設立。

山形県各地に古くから伝えられてきた在来の作物とその文化を調査・保存・活用し、これからの豊かな暮らしづくりの支えになりたいと活動している。会発足時から開催している「在作研公開フォーラム」。今年も10月31日（土）に酒田市東北公益文科大学にて開催予定。

（お問合せ先）

農学部企画広報室

電話：0235-28-2803

E-mail: nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成27年10月20日
山形大学

米沢市小野川温泉にて温泉熱を用いた発電の実証試験を開始します。

山形大学は東北創生研究所産業構造研究部門（所長・大場好弘 理事，部門長・高橋幸司 教授、実施主担当 松田圭悟 准教授）が中心となり，小野川源泉協同組合，アネスト岩田株式会社と3者間で共同研究契約を締結し，平成27年11月から小野川4号源泉（小野川温泉）の一部（流量100 l/min，温度約80℃）用いて3 kW級の温度差発電の実証試験を行います。

1. 再生可能エネルギー普及のための実証試験

地熱は我が国が有する有望な1次エネルギー資源（再生可能エネルギー）ではありますが，この利活用は長いリードタイムや開発コストの点から，その開発は進んでいるとは言い難い状況です。一方，地熱を用いた温泉は山形県内のほとんどの市町村自治体にあり，住民生活の基盤になっております。我々は浴用に必要ない60度以上の温度を利用した温度差発電技術を小野川温泉に導入し，地域分散型エネルギー社会を構築するための実証試験を本年11月から実施致します。具体的には，長時間運転によるスケール（汚れ）と発電性能の関係調査，通年の発電量変動の関係調査，80℃程度の比較的低温熱を用いた発電性能調査を実施し，地域の特性に基づいた高性能かつ安価な発電機の開発を行います（実施主担当：松田圭悟 准教授）。

本実証試験は山形県での初めての取り組みであり，山形県のエネルギー戦略の方向性とも一致しております。本試験の成果は産官学金連携により多くのステークホルダーで共有し，山形モデルとして新しい再生可能エネルギー利用システムを設計することと地域イノベーションの創出を目指します。

2. 社会イノベーションと地方創生

再生可能エネルギーは地域の分散型エネルギーとして期待される一方，その技術開発とは別に，導入する地域への受け入れも課題として存在しています。今回の実証試験を行うために，山形大学国際事業化研究センターのコーディネータ及び職員が技術，環境，経済性に関する丁寧な説明と対話を導入先と繰り返し行いました。これは技術の横展開を行うために重要なビジネスモデルの設計に繋がっています。今後は実証試験の成果と併せて技術者，支援スタッフ，地域住民との連携を地方創生のための新しい学理として構築します。

なお，平成27年11月8日に開催される小野川温泉開湯祭時に設備の開所・見学会を行います。

（参考）

< 小野川温泉開湯祭 >

■ 日時：11月8日（日）10時30分～（本設備の開所・見学会は、11時～の予定）

■ 場所：米沢市 小野川温泉街

（本件に関するお問い合わせ）

山形大学国際事業化研究センター
担当：齋藤（電話：0238-26-3480）

平成 27 年 10 月 20 日
山 形 大 学

地域と一体となった震災復興支援交流事業 山形市東部地区文化祭にて「浦戸桂島復興支援イベント」を開催

10月25日（日）に山形市東部公民館を会場として行われる「第34回東部地区文化祭」において、被災地支援の一環として、東部地区住民と「チーム山大」が一体となって企画した「浦戸桂島復興支援イベント」を開催します。

◇ 背景

山形大学有志災害ボランティアチーム「チーム山大」は、2011年6月18日から継続して、宮城県塩竈市浦戸諸島で震災復興ボランティアを実施してきました。

2012年度からは、近隣の山形市東部公民館（東部地区住民）とも協働し、被災住民を招いた防災に関する意見交換会、被災地である浦戸桂島でのふれあいイベント（新春餅つき大会や交流会、復興支援のための懇談会）等を行ってきました。

現在、チーム山大は、学生約40名、教職員3名のメンバーで活動しています。

◇ 復興支援イベント概要

日時：10月24日（土）午前10：00～午後4：00 震災に関するパネル展示

10月25日（日）午前 9：30～午後3：00 震災に関するパネル展示

午後12：00～午後3：00 浦戸特産焼き牡蠣ふるまい、
牡蠣汁、牡蠣カレー、焼き海苔等販売（なくなり次第終了）

場所：山形市東部公民館（〒990—0021 山形県山形市小白川町2丁目3—47）

第34回東部地区文化祭の1日目の10月24日（土）には東日本大震災に関するパネル展示、2日目の10月25日（日）には現地から牡蠣部会等のメンバー約10名が参加し、桂島特産焼き牡蠣のふるまい、牡蠣汁や牡蠣カレー、焼き海苔等の販売など「浦戸桂島復興イベント」を開催。なお、浦戸桂島震災復興支援金に1,000円以上寄付していただいた方には、生牡蠣1パック（300グラム）プレゼント。



◇ 今後の予定

本学と近隣住民とのコミュニティづくりを継続してより深いものとし、防災や減災を共に考え、また、11月15日（日）に開催される桂島牡蠣祭りの支援など、協働で被災地復興などの取組を継続して行っていきます。



（お問い合わせ）

エンロールメント・マネジメント部

教授 福島真司

（TEL）023-628-4061



浦戸諸島 かつらしま かき祭り

11/15 Sun
10:00-14:00



先着 200 名様限定!
焼きがき 2 個 & かき汁
振る舞います!






たくさん準備して
待ってるよ〜!

【会場】

浦戸諸島 桂島 かき処理場前

【アクセス】

JR 仙台駅  約 30 分 → JR 本塩釜駅  約 10 分 → マリンゲート塩釜

 塩釜市営汽船 マリンゲート塩釜  約 23 分 → 桂島

※マリンゲート塩釜に駐車場有 (100円/1時間)

【お問い合わせ】

担当 / 内海: 080-5573-2157

【主催】

宮城県漁協塩釜浦戸支所 桂島・石浜かき部会

行き	塩釜発 9:30 - 桂島着 9:53
	塩釜発 11:00 - 桂島着 11:23
帰り	桂島発 14:31 - 塩釜着 14:54



かきご飯



かき汁



かきカレー

etc...



～かきのふるさと浦戸諸島桂島～ 生産者とふれあう ブランドかき堪能ツアー

11/15日

ツアー
代金

2,700円

貸切バス料金、有料道路料金、乗船料金、昼食(焼きがき3つ、かき汁、かきご飯)、旅行保険代金含む

- 8:30 山形大学 出発 ※1
- 8:40 山形駅前 出発 ※1
- 8:50 山形県庁前 出発 ※1
- 11:00 マリンゲート塩釜から桂島へ出発
- 11:40 かき祭り参加 ～焼きがき3つ、かき汁、かきご飯付き～
- 13:00 自由行動
かき祭り内イベント「かき剥き体験」や、松島の海山を堪能する絶景ハイキングなどの島内散策をお楽しみください。
- 14:31 桂島棧橋 出発
- 14:54 塩釜マリンゲート 到着
- 16:40 山形県庁前 降車 ※1
- 16:50 山形駅前 降車 ※1
- 17:00 山形大学 降車 ※1

※1: 乗車・降車場所を(山形駅前・山形大学・山形県庁前)よりお選び頂けます。
お申し込みの際に、3ヶ所からお選びください。

●お申し込み方法

お申し込み方法につきましては有限会社山形E旅まで、
お電話もしくはEメールにてお申し込みください。

●募集型企画旅行

有限会社山形E旅

山形県知事登録旅行業第2-237号 一般社団法人全国旅行業協会正会員
〒990-0811 山形市長町四丁目5-43

TEL/023-681-3139

FAX/023-681-3159

Eメール/mail@yamagata-etabi.com

URL/http://yamagata-etabi.com

営業時間/9時～18時(日祭日除く)

総合旅行業務取扱管理者/金田史生

●お申込み〆切

11/6日

●企画/山形大学浦戸諸島桂島観光再生プロジェクト

●お問い合わせ/山形大学 教授 福島真司

TEL:090-7134-7099

mail:shinji-fukushima@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※本ツアーは被災地復興応援ツアーとなっております。

◎取消料規定

旅行開始日の前日から起算して7日前から2日前まで・・・料金の20%
旅行開始日の前日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・料金の40%
旅行開始日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・料金の50%
旅行開始後または無連絡不参加・・・・・・・・・・・・・・・・料金の100%

【注意事項】○往復バスには山形大学の学生も同乗いたします。宜しければ現役大学生とのコミュニケーションもお楽しみください。○食事条件:昼食のみ(焼きがき3つ、かき汁、かきご飯)○最小催行人員:1名○添乗員・バスガイド:同行しません。(山形大学学生がサポートします)○料金に含まれるもの:貸切バス料金、有料道路料金、乗船料金、昼食(焼きがき3つ、かき汁、かきご飯)、旅行保険代金
○料金に含まれないもの:個人的性質の諸費用、その他上記以外○天候や道路交通事情により、コース・時刻が変更となる場合がございます。○お申込み:11月6日(金)までに電話、Eメールのいずれかにてお願い致します。○その他につきましては、お申込み時にお渡りする旅行取引条件説明書面にてご確認ください。

平成27年10月20日
山形大学

第5回安達峰一郎記念世界平和弁論大会を開催

11月14日（土）に山形大学小白川キャンパスで全国から応募された中高生の弁論大会を開催します。

【概要】

- 山形の偉人安達峰一郎を記念した中高生による弁論大会
- 今年の応募者数は最多の38校、全国470名、本選出場者は24名の予定
- 北は北海道、南は沖縄県から応募あり
- 場所は小白川キャンパス基盤教育2号館222教室 13時～17時30分
- 同日午後6時より優秀者を祝う会国際ホテルで開催 参加費6,000円
- 共催は山辺町（安達峰一郎の出身地）
- 佐藤孝弘新山形市長にもご挨拶いただきます

（お問合せ先）
山形大学都市・地域学研究所
電話 023(628)4871

第5回 安達峰一郎 記念

参加無料
(申込不要)

世界平和弁論大会

全国から本選に選ばれた、20名の中・高生！
「若い声」に耳を傾けよう！

2015年

11月14日(土)

13:00 ~ 17:30

山形大学 小白川キャンパス
基盤教育2号館 222教室

当日優秀者を囲んだ夕食会「優秀者を囲む夕べ」を開催致します。優秀者等との交流の機会としたいと存じますので、こちらにも是非ご参加ください。

優秀者を
囲む夕べ

会場：山形国際ホテル
時間：18:00 ~ 20:00
参加費：6,000円
申込締切：11月6日(金)

- ◎松浦恵さんミニコンサート(伴奏:小平圭亮さん)
- ◎山辺町ママさんコーラス「やまのべ女声合唱団」の合唱



松浦 恵



やまのべ女声合唱団

後援：長崎市、山形新聞・山形放送、河北新報社、朝日新聞山形総局、読売新聞山形支局、毎日新聞山形支局、株式会社テレビユー山形、ふすま同窓会

協賛：宗輝子、山形建設(株)、(株)シェルター、宝光院、(株)山形銀行、山形パナソニック(株)、トヨタカローラ山形(株)、東北電化工業(株)、弘栄設備工業(株)、安国寺、(株)三陽製作所、坂部印刷(株)、宮城興業(株)、(株)珪内銀行、香道大枝流主宰三品隆昭、(株)シペール、(株)カキザキ、山形国際ホテル

問合せ
申込先

山形大学都市・地域学研究所 山形市小白川町1-4-12
TEL・FAX：023-628-4871 (都市研 午前中)
023-628-4917 (人文学部松尾研究室)
023-628-4203 (山形大学人文学部総務課)

主催：山形大学都市・地域学研究所／山形県山辺町／NPO法人 山形の魅力再発見プロジェクト

平成27年10月20日
山形大学

1. 山形大学保健管理センター公開講座の開催について

- ◇テーマ：障がいのある学生に対する支援
 - ◇日時：11月10日（火）18:00-19:30
 - ◇場所：基盤教育1号館112教室
 - ◇対象：一般市民、大学職員、学生 100名
- 詳細は別紙通知をご覧ください。

2. 地域教育文化学部 造形芸術コース 構成・デザイン研究室の展覧会「カレイドスコープ展」を開催します

- ◇日時：11月3日（火）～11月8日（日）9:00-18:00（最終日のみ～12:00）
 - ◇場所：山形まなび館地下1階交流ルーム9
- 詳細は別紙通知をご覧ください。

3. 地域教育文化学部 音楽芸術コース音楽研究会 定期演奏会を開催します

- ◇日時：11月8日（日）16:00 開演 15:30 開場
 - ◇会場：山形テルサ テルサホール
 - ◇入場料：500円（当日券あり・未就学児童無料）
- 詳細は別紙チラシをご覧ください。

4. 山形在来作物研究会公開フォーラム in 全国ねぎサミット2015（酒田） 「ユニークなねぎがいっぱい！！」

- ◇日時：10月31日（土）14:15-17:00
 - ◇会場：東北公益文科大学 公益ホール
 - ◇主催：山形在来作物研究会・酒田市
- 詳細は別紙チラシをご覧ください。

5. 日本酒シンポジウム「Oh！酒落に日本酒 de Night 3時限目」を開催します

- ◇日時：11月13日（金）18:00 開宴
 - ◇場所：農学部301講義室
 - ◇事前申し込み必要：先着160名まで
 - ◇参加料：一般 1,000円、学生 300円
- ※地酒の試飲コーナー設置 未成年者は参加不可
- 詳細は別紙チラシをご覧ください。

6. 第6回農業・食料・環境を考える山形県民シンポジウム「私たちの挑戦」を開催します

- ◇日時：11月17日（火）13:00-16:00
- ◇場所：山形県高度技術研究開発センター多目的ホール ※入場無料

7. 鶴岡市において8回目の BISTRO 下水道推進戦略チーム会合を開催します

◇日 時：11月24日（火）

◇会 場：鶴岡市（にこふる）

◇参加者：8 地方公共団体、大学（学生含む）、法人、企業、農業関係者等、計35名程度で構成

※詳細は次回（11/4）の学長定例記者会見でお知らせします。

以上

山形大学公開講座

障がいのある学生 に対する支援

高等教育機関である大学において、何らかの障がいのある学生数が増加しています。肢体不自由や視聴覚障がいの学生数も増加していますが、発達障がいを持つ学生数は全国的に著しく増加しています。今後山形大学においても、障がいのある学生を理解し合理的配慮に基づく修学支援が求められています。

本公開講座においては、障がいのある学生の大学生活における困難さを理解し、山形大学における修学支援体制の状況について説明し、学生・職員といったそれぞれの立場から障がいのある学生に対しどのような支援を行うのが適切か意見交換を行いたいと考えています。

【日時】 11月10日（火） 18:00~19:30

【場所】 基盤教育1号館 112教室

【対象】 一般市民、大学職員、学生 100名

受講料：無料

問い合わせ先：
山形大学 保健管理センター事務室
☎023-628-4922・4153



山形大学
地域教育文化学部
造形芸術コース
構成・デザイン研究室
課題・卒業研究展

カレイド
スコープ
展

山形まなび館地下1階
交流ルーム9
11月3日～11月8日
9時～18時
最終日のみ～12時

お問い合わせ
ymgt27design@yahoo.co.jp
twitter@ymgt27design

第66回

定期演奏会

合唱指揮 藤野祐一(山形大学教授)

管弦楽指揮 渡辺修身(山形大学准教授)



2015年11月8日(日) 16:00開演 / 15:30開場

会場 / 山形テルサ テルサホール (JR山形駅西口より徒歩3分)

■ 入場料 / 500円 (当日券あり・未就学児童 無料)

～ Program ～

上田 真樹

混声合唱とピアノのための組曲

『夢の意味』

J.シベリウス

交響詩『フィンランディア』

A.ドヴォルザーク

交響曲第9番ホ短調

『新世界より』



山形在来作物研究会公開フォーラム in 全国ねぎサミット 2015 (酒田)

ユニークなねぎが いっぱい!!

日本全国各地で栽培される個性あふれるユニークなねぎたち。それらの成り立ちや栽培の方法、食べる部位や食べ方はじつにさまざまです。また、和食にも中華にも洋食にも欠かせない身近な食材です。

全国各地からねぎの栽培と普及に情熱を傾ける人たちが一同に会するめったにない機会です。ねぎ好きの人はもちろん、苦手な人もこの際、ねぎについてもっと知りましょう!

日時 : 2015年10月31日 (土) 14:15 ~ 17:00

会場 : 東北公益文科大学 公益ホール

(酒田市飯盛山3 - 5 - 1)

入場は無料で申し込みの必要もありません。また会場周辺の駐車場は大変混雑することが予想されます。全国ネギサミットの臨時駐車場を最上川河口に設け、シャトルバスを随時運行する予定です。時間にゆとりを持ってお越しください。

プログラム

●開会あいさつ (14:15 ~ 14:20)

●基調講演 (14:20 ~ 15:20)

「ユニークなねぎがいっぱい! 日本の在来ねぎの多様性 - 」

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター 塚崎 光氏

●休憩 (15:20 ~ 15:50) ねぎの試食を行う予定です。

●パネルディスカッション (15:50 ~ 16:55)

「語ろう! おらがねぎのすばらしさ」

パネリスト

南部太ねぎ (青森県南部町)

阿久津曲がりねぎ (福島県郡山市)

下仁田ねぎ (群馬県下仁田町)

深谷ねぎ (埼玉県深谷市)

平田赤ねぎ (山形県酒田市)

杉澤均和氏

橋本昌幸氏

田中芳重氏

馬場一彦氏

石川 巖氏

・ コーディネーター 山形在来作物研究会会長

江頭宏昌氏

●閉会あいさつ (16:55 ~ 17:00)

主催 : 山形在来作物研究会・酒田市

お問い合わせ : 山形在来作物研究会

〒997 - 8555山形県鶴岡市若葉町1 - 23山形大学農学部内

電話0235 - 28 - 2830, 2829, 2852

Oh! 酒落に
日本酒 de Night
3時限目



【事前申し込み必要】先着順160名まで
参加料：一般 1,000円
学生 300円（学生証を携帯すること）

庄内地酒の魅力！
美味しい地酒を学術
と楽しんでみませんか？

平成27年11月13日（金）

18:00 開宴

農学部301講義室（セミナー）

地酒の試飲コーナー設置

未成年者 参加不可です

【基調講演】

小関 敏彦 氏

山形県工業技術センター所長

「山形酒の現状について」

【パネルディスカッション】

コーディネーター

村山 秀樹 氏 山形大学農学部教授

パネラー

和田 多聞 氏 山形県酒造組合会長

和田酒造合資会社代表社員

小関 敏彦 氏

10月19日（月）よりFAXにて
事前申し込み受付開始

< 0235-28-2812 >

山形大学農学部企画広報室
nosenken@jm.kj.yamagata-
u.ac.jp

主催：山形大学農学部

共催：鶴岡酒造協議会

酒田酒造協議会

協賛：庄内蔵元18社

山形大学農学部地域産学官連携協議会

山形大学農学部

基調講演

山形大学農学部(鶴岡キャンパス)
鶴岡市若葉町1-23

小関敏彦氏

「山形酒の現状について」

- 時間: 18:00~
- 会場: 農学部3号館 301講義室

1956年山形県東置賜郡川西町生まれ。
新潟大学農学部卒業後、山形県工業技術センター勤務。

1999年『山形清々』の開発で(財)日本醸造協会の伊藤保平賞を受賞。

山形県を「吟醸王国」に育てあげる。



申込書

Oh! 酒落に日本酒 de Night 3時限目

受付開始 / 平成27年10月19日(月)より FAX: 0235-28-2812

参加者氏名	
会社名・ご所属	
電話番号	
メールアドレス	

- * 当日は、庄内酒造蔵元の地酒の試飲コーナーを設けます。
- * 試飲を希望される方は、お車でのご来場は固くお断りいたします。飲酒運転は絶対にしないで下さい。
- * 未成年、お子様連れの方はご遠慮下さい。

第6回 農業・食料・環境を考える山形県民シンポジウム

私たちの 挑戦

11/17(火)
13:00
16:00

入場無料

場所

山形県高度技術研究開発センター
多目的ホール

〒990-2473

山形市松栄二丁目2番1号

TEL:023-647-3111



13:20
14:20

生徒・学生の 発表

- ・農業高等学校(2発表)
- ・農業大学校(2発表)
- ・山形大学農学部(1発表)



14:30
15:50

パネル ディスカッション

「農業をみつめる若者たちへ伝えたい
～私たちの挑戦～」

- | | |
|----------|----------------------|
| コーディネーター | 山形大学 農学部 准教授 佐々木 由佳氏 |
| コメンテーター | 山形大学 農学部 教授 平 智氏 |
| パネラー | 新規就農者、異業種参入者、流通関係者 |

主催：山形大学農学部、山形県立農業大学校、山形県立上山明新館高等学校
山形県立寒河江高等学校、山形県立村山産業高等学校、山形県立新庄神室産業高等学校
山形県立置賜農業高等学校、山形県立庄内農業高等学校

後援：山形県教育委員会